

性暴力被害者支援センター・ひょうご 9月公開講座

「当事者と支援者の境界」

「支援センター・ひょうごの活動報告」

田口奈緒

(性暴力被害者支援センター・ひょうご代表 県立尼崎総合医療センター産婦人科医)

「当事者と支援者の境界～小林美佳さんを迎えて」

小林美佳さん(『性犯罪被害にあうということ』『性犯罪とたたかうということ』著者)

インタビュアー : 福岡ともみ(性暴力被害者支援センター・ひょうご 事務局長)

ファシリテーター : 田口奈緒 (同代表 県立尼崎総合医療センター産婦人科医)



性暴力被害者支援センター・ひょうごは、2013年4月に神戸市内で開設し3年目を迎えました。私たちの趣旨に賛同してくださる方々や多くの機関の心温まるサポートを受けながら、ゆっくりとではありますが歩みを継続することができています。9月の公開講座では、まず私たちのこれまでの活動を報告し、その中から明らかになってきた今後の課題と展望についてお話しします。

小林美佳さんからは「当事者」「支援者」「境界」というキーワードで、性暴力被害者支援における当事者と支援者の関係についてお話を伺っていきます。性暴力には私たちの平常心を揺さぶる作用があります。周囲の人や支援する側が当事者の意思を飛び越えて「こうすべき」と決めつけてしまうことや、逆に「守ってあげなければ」と特別扱いするということが起きかねません。また性暴力によって世界が一変した当事者には、周囲の人や支援者の「鈍感さ」「わからなさ」が、ときに「いらだち」をもたらします。そして、サバイバーミッション(生存者使命)として支援に関わる当事者も少なくありません。

サバイバーとして発信する小林美佳さんと一緒に、性暴力の正体を見定めながら「性暴力被害者を支援するということ」を考えていきたいと思っています。

ご参加をお待ちしています。

と き : 2015年9月27日(日) 午後1:30~4:00
(受付開始 午後1:00)

ところ : 尼崎市女性センター・テレビ視聴覚室

最寄り駅 阪急神戸線 武庫之荘駅 南出口よりまっすぐ南へ200m

参加費 : 無料

定 員 : 60人 (先着順 当日満席となり次第、締め切ります。ご了承ください)
事前申込の必要はありません。

主催 : 性暴力被害者支援センター・ひょうご

【お問合せ】 性暴力被害者支援センター・ひょうご

TEL・FAX: 06-6480-1140 Email: sshien@1-kobe.com

この事業は内閣府の「平成27年度性犯罪被害者等のための総合支援モデル事業」として開催されます。